

省電力・節電力対策 !

7月1日より、東京電力や東北電力では企業に対して15%の節電を求めています。福島第一原子力発電所の事故を契機に、原子力発電絶対反対、点検検査中の原子力発電再開反対、浜岡原子力発電のように即時停止、稼働中の原子力発電も段階的に停止など、さまざまな議論が行われ、行き当たりばったりの政府見解がこれに拍車をかけています。人命にかかわる問題だけに早計な判断はできませんが、どんな事でも「絶対安全」という事はありません。自動車や列車事故、船舶事故、航空機事故、水力発電や火力発電でも事故は発生します。安全性の高いと云われるもの、規模の大きいものほど、一旦事故が起きると被害は大きくなります。メリットとデメリットを明確にして、信頼できる政府方針を示されることを期待しましょう。

ところで、今自分達にできることは何でしょうか。九州電力の広報誌から考えてみました。製造業では①照明器具を白熱灯から蛍光灯やLEDに交換する。②インバーター機能を持つ機器の運転方法の見直し。③空調の室外機やコンプレッサ等の外気吸入を妨げない。④必要動力量の見直し。⑤断熱性能の見直し。⑥直射日光を防ぐ。⑦機械の空運転をしない。⑧照明やパソコン等をこまめに管理する。等、いろいろ有ります。機器を省エネタイプに買い替えることより(使えるものを廃棄することは資源の無駄使いになります)、電源をこまめに切る事等、出来ることから実行してみましょう。

お陰様で 15 年 ! ……これからも宜しくお願ひします

「得々ミニ情報」もお陰様で満15年(180号)になりました。皆様のあたたかいサポートのおかげで、ここまで続けてくる事ができました。有難うございました。これからも身近な情報をお伝えしてまいります。よろしくお願ひします。

【情報】

* 「鹿児島県版スギ横架材スパン表」が配布されます。

かごしま緑の工務店や、県の設計担当部署等に配布されます。今後使用方法について、講習会が行われます(日時・場所は未定)。モジュール(910, 955, 1000)とスパン長、負担幅で、用途別にE40, E70, E90, KD無等級材、未乾燥無等級材の材成を確認できます。

* 県木協連会員に対する事業説明会があります

国・県・及び全木連の取り扱う事業や、金融制度、保証制度、助成事業の説明会があります。

日時 平成23年7月21日(木) 13:30~15:30

場所 県木協連会議室 (099-267-5681)

申込先 県木協連 (締切7月6日)

【定休日】

7月は2, 3, 9, 10, 16, 17, 24, 31日となります

8月は6, 7, 13, 14, 15, 21, 27, 28日となります

宜しくお願ひします。

